

公益社団法人 土木学会 正会員（法人会員）・特別会員の 入会の御案内

公益社団法人土木学会では、

さまざまな分野で活躍している会員（個人・法人）と交流することができます。

また、継続教育プログラムが全国8支部で用意され、

人材の育成に大いに役立てることが可能です。

公益社団法人土木学会では、土木に携わる方、土木に関心を

お持ちの方々の参加をお待ちしています。

お気軽にお問い合わせください。

会員募集概要（以下の正会員（法人会員）・特別会員を募集します）

正会員（法人会員）

正会員である法人の業種（土木学会細則抜粋）

第14条 土木学会定款に定める正会員である法人の業種は次の通りとする。

1. 建設業
2. 建設コンサルタント、シンクタンク等
3. 製造業、橋梁製作、建設資機材、建設素材関連事業
4. 資源・エネルギー関連事業
5. 道路、鉄道、空港、港湾関連事業
6. 交通、運輸、流通関連事業
7. 社会基盤関連事業その他土木に関連する事業
8. その他の事業で理事会が認める法人

特別会員

上記以外の法人または団体（公官庁の出先機関、企業の支社など）

会費

会費はクラスによって異なります。下記の正会員である法人および特別会員の会費と
刊行物配布部数をご参照の上お申し込みください。

会員クラス	会 費	配布学会誌
特級 A	100 万円	10 冊
特級 B	85 万円	10 冊
1 級 A	50 万円	7 冊
1 級 B	30 万円	4 冊
1 級 C	15 万円	2 冊
1 級 D	8 万円	1 冊
2級(学校図書館)	64,212円	1 冊

*特別会員の学会誌配布部数は、事務局までお問合せください。



© 2009 Central Japan Railway Company



1 正会員（法人会員）・特別会員の特典

職員、社員の方々に以下のような特典があります。

- 社員教育のサポートがあります。

土木学会の継続教育プログラム（講習会、講演会、シンポジウムなど）に会員特価で参加でき、土木学会認定技術者、技術士、APECエンジニア、RCCM、土木施工管理技士などの資格をお持ちの方のCPD（継続教育）単位の取得に役立ちます。CPDは入札の条件となることがあります。技術士の取得率は、非会員と比較して本会会員の方が高い傾向にあります。（ただし、割引対象人数は、会員クラスに応じた制限があります。）

会員クラス	特級 A	特級 B	1 級 A	1 級 B	1 級 C	1 級 D
割引人数	50 人	40 人	21 人	12 人	6 人	3 人

- 本会が発行する刊行物（既刊200冊、毎年新刊20冊程度）を会員特価（原則1割引）で購入できます。

- 土木図書館蔵書の書籍を無料で閲覧できます。

- 全国の8支部では、支部独自の活動により、さまざまな情報・プログラムの提供を行っています。全国各地で充実した社員教育のサポートを受けることが可能です。例えば技術講習会・選奨土木遺産の選定・支部表彰・建設技術フォーラムの開催支援（各支部）、学生の将来設計を支援するVISIT（職場訪問）事業（北海道支部）、防災シンポジウム・土木技術を語る会（東北支部）、技術情報・行事などのメール配信（関東支部）、大学教員が法人や団体に出向く「土木出前講座」・「お出かけ講座」（中部・西部支部）、品確法の実質化に関する活動（関西支部）、技術相談室（中国支部）、韓国土木学会との技術交流（西部支部）。

- 学会誌などの刊行物を通じて、職場内でのさまざまな分野の人と土木に関する情報共有が可能です。

2 組織としての社会的信用が得られます！

土木学会は、災害等の発生時に調査団を派遣し、また、科学的根拠と合意形成に基づいた社会基盤整備や地球温暖化の対策への提言を行っています。土木学会の会員になることは、土木技術者としての自覚を持って社会に貢献しようとする意思表示の証です。日々の活動を行うことにより、組織としての社会的信用が得られます。

3 経済的負担が軽減されます！

土木学会の正会員（法人会員）・特別会員になると、さまざまな特典が得られます。

項 目		会 員	非会員	備 考
会 費		有	－	会員クラスにより異なります
土木学会誌	送本	有	無	送本数は会員クラスにより異なります
	購入	1,000 円	1,800 円	
	広告掲載料	90%	100%	
土木学会論文集	新規掲載論文（1年経過未満）購読（J-stageオンラインジャーナル）	可	不可	掲載後1年経過以降は会員資格を問わず自由に閲覧できます（手続き不要）
	会員専用ページの閲覧	可	不可	
学会行事参加費		80～90%程度	100%	講演会、シンポジウム、講習会、見学会等（割引対象人数は、会員クラスにより異なります）
学会出版物	書籍代	90%程度	100%	
	入館料（一人）	無料	400 円	
	学術論文 WEB 公開	1 年後	3 年後	30 誌 25 万件
	複写料	モノクロ	50 円	100 円
		カラー	100 円	200 円
技術評価	セルフ（モノクロのみ）	20 円	40 円	
	評価費用	250 万	300 万	
	評価証発行費用	20,000 円	40,000 円	
その他	情報収集の一助：学会誌、ホームページなどとおして最新の技術の動向や広範囲の情報などを知ることが出来ます			
	土木学会賞：各種学会賞の推薦資格があります			



社会を支える土木学会